

横丁自治会長から
他地域からの参加者用の衣装などを揃えましたが、花輪ばやしは残念ながら中止となっています。今年は、盛大に開催できることを願っており、揃えた衣装を活用し、若者たちの力を借りて地域を盛り上げていきたいと思っています。



横丁自治会では、65歳以上の高齢者が半数を超え、花輪ばやしの中心となる20代、30代の若者が5人程しかない状況でした。
地域の活気を取り戻そうと試行錯誤していた中で、花輪ばやしのユネスコ無形文化遺産の登録を契機に参加する若者を増やし、祭りを盛り上げることが地域の元気につながると思い、市の補助制度を活用して、他地域からの参加者用の衣装や太鼓用の横断幕を揃えました。

取組内容
今回は、花輪地区の「横丁自治会」における集落支援員活動事業と市の補助制度を活用した取り組みをご紹介します。

横丁自治会の取り組み



集落支援員活動事業

集落支援員が、自治会の「状況調査」を行い、調査結果を基に自治会の現状や課題、将来の自治会像などについて自治会と共に「話し合い」を進め、「活性化活動」への取り組みを支援します。
小規模な自治会（50世帯未満）を中心に支援しています。活用を検討される自治会は、お気軽にお問い合わせください。

株式会社浅利佐助商店は、明治5年に創業を開始し、今年で150周年を迎えました。創業当時の一般家庭では、塩や味噌、麹などが主な調味料として使われ、醤油や砂糖は高級品でした。はじめは、盛岡市から仕入れた醤油を販売していましたが、一般家庭で醤油が普及することを先読みした三代目佐助（重次郎氏）が、千葉県銚子から職人を招いて醤油醸造技術を学び、「入大醤油」と「福寿醤油」の製造を開始しました。県内でもいち早く製造を開始したのは、尾去沢鉦山や小坂鉦山などがあり、鉦山や家族による大量消費が見込めたためです。
大正以降は、首都圏にも販路を広げ、出荷数は約630トンと、東北一であったという記録が残っています。戦後は、味噌の製造や、麵つゆ「たれっこ」の商品化のほか、これまでさまざま

鹿角を代表するふるさとの味・株式会社浅利佐助商店・

地域の良さを再認識することで、地域を誇り、自ら発信できるきっかけになるよう、鹿角の魅力を毎月お届けします。今回は、醤油・味噌などを製造し、ふるさとの味を作り続ける老舗企業を紹介いたします。

目指せ！鹿角ガイド

ステキな鹿角をみんなでPRしよう

まな調味料を開発してきました。
現在、7代目に受け継がれている伝統の味は、鹿角を代表するふるさとの味として親しまれています。



■右上：明治40年大蔵前集合写真
■左上：昭和初期工場風景と5代目社長
■左下：現在の社屋

日本語学指導員現地レポート 第11代日本語学指導員 戸脇美夢さん

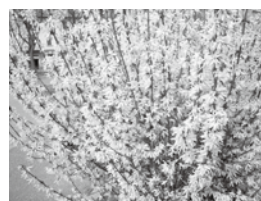
三重県出身。留学経験を経て、国際教養大学専門職大学院にて日本語教育を学び、多くの異文化交流イベントの企画・運営に携わるなど、豊富な国際交流経験を活かし渡航。



4月に入り、シヨプロンはすっかり春らしい天気になりました。1月には気温が21度まで上がる日があったり、3月の初めからは、気温が15度以上の日が続くなど、今年のシヨプロンは驚くほど暖かく過ごしやすいです。

日本で春の訪れを感じさせる花といえば桜ですが、ハンガリーにも桜のような花があるか聞いてみると、みんな口をそろえて「Aranyeső」と言います。ハンガリー語で「金の雨」という意味で、黄金色に輝く美しい花です。この花が咲き始めると、ハンガリー人は春を感じるそうです。

季節の移り変わりにより、草花だけではなく、野菜も旬を迎えますね。ハンガリーで春の野菜といえばクマネギです。3月下旬になると、山や森でクマネギ狩りをしている人を見かけます。クマネギは、ニラとニンニクの間のような味と香りで、こちらではスープにして食べたり、ペースト状にして保存することが多いようですが、餃子や野菜炒めなどアジア料理に



■右上：アラニエシュ
■左上：クマネギ
■左下：スズラン

もよく合います。
クマネギを採るときに注意しなければならぬのは、スズランと葉の形が非常に似ていることです。スズランには毒があり、毎年何人かが、間違えて採り、食中毒になってしまっています。近所の人からそれを聞いて少し怖くなったのですが、花が咲けば違いがすぐにわかるので、花が咲いてから採りにいくのがいいと教えてもらいました。ハンガリーにいる間に、ますます草花について詳しくなりそうです。

できたてほやほや 地元の新店情報 フレッシュな店っこ

ビューティフルカーズ秋田鹿角 合同会社ワアート

起業のきっかけ

綺麗な車に乗り込むと、とても気持ちが良いものです。また、自分の愛車が美しいと、ちょっと幸せな気分になるので、鹿角に住む方々にもその気持ちを味わっていただきたいと思い起業しました。

車は高価な上に、生活には欠かせない移動手段であり、大切な財産です。

「シンプルで正しい洗車方法」を覚えれば、車にキズやシミを増やすことなく、美しい状態を保ち、価値を下げることなく維持することができます。当店では、正しい洗車方法をお教えしていますので、洗車の仕方などでお困りの際には、ぜひお立ち寄りください。



ホームページ



Instagram



LINE



代表：兎澤 俊幸さん



所在地：花輪字柴内太田谷地 64-8

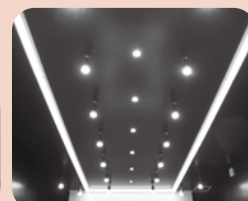
設立：令和3年12月

事業内容：洗車・コーティング・洗車用品販売など
ホームページ：<https://www.beautifulcars.biz/akita-kazuno/>

注目のこだわりポイント



シミの原因となるミネラルを除去した「純水」で洗車します。



傷が見やすい特殊な照明器具のもとで、ショーカーのように美しく仕上げます。



正しい洗車方法を伝達しているほか、屋内セルフ洗車場としても利用できます。